

写真と俳句のコラボレーション作品  
「フォト×俳句」の普及と愛好者の技術  
向上を目的に、全国からの作品公募による  
「第6回全国フォト×俳句選手権」を開  
催します。上位作品を、信濃毎日新聞紙  
上と選手権ホームページに掲載して広く  
紹介します。



秋彼岸そろそろ黄泉の話など



第5回 グランプリ  
平元一幸(広島県)

【締め切り】10月31日(土)  
※郵送の場合は当日消印有効

- ◆1人5作品まで応募できます
- ◆ホームページからも投稿できます

<http://www.shinmai.co.jp/photo-haiku/>

お問い合わせ

信濃毎日新聞社読者センター  
「フォト×俳句選手権」事務局  
〒380-8546 長野市南県町657  
電話 026-236-3110  
メール kakeru@shinmai.co.jp

主催 信濃毎日新聞社  
協賛 株式会社ニコン  
株式会社ニコンイメージングジャパン  
協力 株式会社日本写真企画(フォトコン)

作品募集

自由題の部

グランプリ

ほか各賞

第4回グランプリ



嫉妬心隠しかねたる夏の恋

飯野佳代子(埼玉県)

第3回グランプリ



騎馬の民秋風にのり鎧塚

打越栄(茨城県)

第2回グランプリ



秋冷の古き館に赤ともる

麻沼育美(長野県)

第1回グランプリ



現世の夢は儚し秋深む

川崎彰典(埼玉県)

【信濃毎日新聞「フォト×俳句」欄◆毎週木曜日掲載 投稿作品を紹介しています】  
フォト×俳句とは：写真と俳句を組み合わせ、一つの作品として楽しむ新しいアートです

## 部門 自由題の部

グランプリ1点ほか各賞を選出します。  
1人5作品まで応募できます

## 出品料 無料 表彰

グランプリ	1点
賞状、ニコン1 J5	
準グランプリ	1点
賞状、ニコンデジタルコンパクトカメラ	
協賛社賞	2点
賞状、ニコン・カメラバッグ	
フォトコン賞	1点
賞状、特製カメラバッグ	
審査員特別賞	2点
賞状、記念品（中谷賞、坊城賞）	
入選	10点
賞状、記念品	
佳作	若干名
賞状、記念品	
ジュニアグランプリ	1点
賞状、ニコンデジタルコンパクトカメラ	
*高校生以下から選考	
審査員ジュニア特別賞	2点
賞状、記念品（神野賞）	
*高校生以下から選考	

## 審査員



Nakatani Yoshitaka

中谷 吉隆さん

写真家。1937年、広島市生まれ。ルポルタージュやスポーツなどの分野で活躍。写真コンテストの審査員も多数務める。日本写真家協会名誉会員。信濃毎日新聞「フォト×俳句」コーナー選者。作品集に「ノースサイドの笛が鳴る」「神楽坂Story」、フォト俳句作品集「極楽のアート」など。東京在住。

俳人。1957年、東京生まれ。俳誌「花鳥」主宰。日本伝統俳句協会常務理事・事務局長。曾祖父は高浜虚子。信濃毎日新聞「フォト×俳句」コーナー選者。著書に句集「あめふらし」「坊城俊樹の空飛ぶ俳句教室」「日月星辰」など。東京在住。

Bojo Toshiaki  
坊城 俊樹さん



Kono Saki

神野 紗希さん

ジュニアの部

俳人。1983年、愛媛県松山市出身。高校時代、俳句甲子園をきっかけに俳句を始める。第1回芝不器男俳句新人賞坪内稔典奨励賞受賞。2004年から6年間、NHK「俳句王国」司会。俳句甲子園審査員長、明治大学兼任講師。句集に「光まみれの蜂」など。東京在住。

## 応募方法

- ▽メール [kakeru@shinmai.co.jp](mailto:kakeru@shinmai.co.jp)
- ▽封書 〒380-8546 長野市南県町657  
信濃毎日新聞社読者センター「フォト×俳句選手権」事務局
- ▽フォト×俳句選手権ホームページ内の専用投稿フォーム  
<http://www.shinmai.co.jp/photo-haiku/>

## 締め切り

10月31日（土） 郵送の場合は当日消印有効

## 発表

11月下旬（予定）

信濃毎日新聞の特集紙面、選手権ホームページで発表します。

入賞者へは直接連絡します。

※応募作品の著作権は作者に帰属しますが、信濃毎日新聞紙上や選手権ホームページに掲載するほか、主催者の判断で、他のメディア、印刷物などへの掲載・展示等に使用される場合があります。

## 応募規定

- ▽テーマは自由（季節不問）、俳句には必ず季語を入れてください。
- ▽写真、俳句とも自作で未発表のもの（1点ずつ）を使った作品に限ります。共作（写真と俳句の作者が別）は対象外です。
- ▽被写体の肖像権やプライバシー、著作権（芸術作品など）に抵触しないよう十分注意し、応募の了解を得てください。何らかの問題が生じた際は、応募者の責任において解決していただきます。
- ▽投稿フォーム、メールでの応募の場合、写真は上限3メガをめぐに、最低2Lのプリントに耐えられる程度の画質にしてください。
- ▽応募時は、住所、氏名、番号・ペンネーム（希望者のみ）、生年月日、学年（高校生以下）、電話番号を記載してください。封書の場合は、2Lサイズの写真1枚と俳句、必要項目（住所など）を書いた紙を同封してください。
- ▽作品は返却しません。
- ▽写真の中に、俳句を取り込んだ作品は不採用とします。
- ▽応募は1人5点まで可能です。入賞は1人1点のみとします。
- ▽番号、ペンネームも可能としますが、主催者側が不適切と判断した場合は変更をお願いすることがあります。

## 問い合わせ

信濃毎日新聞社読者センター「フォト×俳句選手権」事務局

〒380-8546 長野市南県町657

☎026-236-3110

メール [kakeru@shinmai.co.jp](mailto:kakeru@shinmai.co.jp)